

【基本理念】県民の誰もが豊かなスポーツライフを創造できる「生涯スポーツ社会の実現」(現行)

【基本理念】県民の誰もが豊かなスポーツライフを創造できる「生涯スポーツ社会の実現」 * 現行計画より継承予定

【基本目標】県民が生涯にわたって自主的・自律的かつ継続的にスポーツに親しみながら、人と地域が輝く「スポーツふくしま」を創る(現行)

【基本目標 案】県民が生涯にわたってスポーツに親しみながら、地域で心豊かに暮らす「スポーツふくしま」を実現する

【I 生涯スポーツの施策体系案】

代表指標 成人の週1日以上**運動・スポーツ**実施率
 関連指標 ① 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較割合(公立小・中学校)⇒(1)
 ② この1年にスポーツに関するボランティアに参加した割合**延べ人数**⇒(2)
 ③ 学校体育施設(グラウンド及び体育館)の開放率⇒(4)
 ④ (新)市町村のスポーツ推進計画策定状況調査⇒(5)
 ⑤ (新)生涯スポーツに関連する行事に参加した**延べ人数**⇒(1)
 ⑥ (新)総合型地域スポーツクラブ事業への参加者数⇒(3)

1 生涯スポーツの推進に関する取組

目標～目指す姿～

・誰もが身近な地域でスポーツを親しむ**楽しむ**機会の創出

- (1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進(する)
 - ① 各カテゴリーにおけるスポーツイベント等の開催
 - ② 子どものスポーツ機会の充実(児童・生徒の体力の向上の取組含む)
- (2) スポーツを「みる・ささえる」機会の充実(みる・ささえる)
 - ① スポーツ関連情報の発信
 - ② 観戦、応援するスポーツの促進
 - ③ (地域)スポーツを支える人材の育成
 - ④ スポーツボランティアの育成・活用
- (3) スポーツ(を通じた)ネットワーク体制の強化(ささえる)
 - ① 総合型地域スポーツクラブ(SC)の機能強化
 - ② SCと関係機関・団体との連携の推進
- (4) スポーツ施設の機能強化(ささえる)
 - ① 既存施設の有効活用やストック化の促進
 - ② 学校施設開放の促進
- (5) 市町村スポーツ推進計画策定の促進(ささえる)
 - ① (市町村)セミナー等とおしたスポーツ推進計画策定の普及啓発

【Ⅱ 競技スポーツの施策体系案】

- 代表指標 国民体育大会天皇杯順位
関連指標 ① 全国大会で上位入賞する競技者数⇒(1)(3)(4)
② 国際大会に出場する競技者数⇒(2)(4)

2 競技スポーツの推進に関する取組

目標～目指す姿～

・競技力の向上に向けた持続可能な強化体制の推進

- (1) 競技力向上の推進(する)
 - ① 各競技団体の競技力強化
 - ② 一貫した強化指導体制の推進
- (2) アスリートの発掘・育成・強化(ささえる)
 - ① 国際的な舞台で活躍するアスリートの強化支援
 - ② 次世代アスリートの発掘・育成・強化の支援
- (3) 競技力の強化を支える人材の育成(ささえる)
 - ① 指導者・スタッフの育成と資質の向上
 - ② 若手指導者の育成
- (4) 競技力の強化を支える環境の整備(みる・ささえる)
 - ① スポーツ医・科学、情報等を活用した支援
 - ② スポーツ・インテグリティの向上
 - ③ トップアスリートのキャリア形成の促進
 - ④ 企業・大学・地域等との連携・協働(*運動部活動との連携含む)

【Ⅲ 障がい者スポーツの施策体系案】

- 代表指標 (新)障がい者スポーツ教室・大会参加者数
関連指標 ① (新)体育施設等のバリアフリー化の促進・合理的配慮の推進状況⇒(1)(2)(5)
② 日本障がい者スポーツ協会公認スポーツ指導者数等⇒(3)

3 障がい者スポーツの推進に関する取組

目標～目指す姿～

・障がい者の特性に応じたスポーツ参画機会の促進

- (1) 障がい者のスポーツ活動・参加機会の充実(する)
 - ① 障がい児・者のスポーツ活動の推進、成長に合わせたスポーツ指導
 - ② スポーツイベント等への参加
 - ③ SCとの連携
- (2) パラアスリートの発掘・育成・強化(ささえる)
 - ① パラアスリートの発掘、育成支援
 - ② (パラ)各競技団体への支援
- (3) 障がい者スポーツ推進体制・人材育成(ささえる)
 - ① 指導者の養成
 - ② ボランティアの育成・連携
- (4) 障がい者スポーツ推進のための環境整備(みる・する・ささえる)
 - ① 活動拠点の整備
 - ② バリアフリー化の促進、合理的配慮の推進(学校体育施設、公共施設)
 - ③ 学校、福祉事業所におけるスポーツ用具の設置

障がい者スポーツに係る用具の有効活用
- (5) 障がい者スポーツ活動の理解促進(みる・ささえる)
 - ① 障がい者スポーツの魅力発信
 - ② 障がい者スポーツ関連情報の発信
 - ③ **観戦、応援するスポーツの促進**

再掲(生涯)

【IV オリンピック・パラリンピックのレガシーの施策体系案】

- 代表指標 (新)総合型地域スポーツクラブ事業への参加者数
 関連指標 ① (新)総合型地域スポーツクラブへの高齢者の登録者数(高齢の障がい者含む)⇒(1)
 ② *各分野別の指標による再掲

4 オリンピック・パラリンピックのレガシーの推進に関する取組

目標～目指す姿～

・東京オリ・パラを契機とした、スポーツによる活力ある地域づくりの推進

- (1) スポーツ参画人口の拡大(する・みる・ささえる)
- ① 各カテゴリーにおけるスポーツイベント等の開催 再掲(生涯)
 - ② スポーツボランティアの育成・活用 再掲(生涯)
 - ③ 身近な地域におけるスポーツ機会の充実(高齢者等)
 - ④ **スポーツを通じた交流やスポーツツーリズムの普及啓発促進**
- (2) アスリートが活躍する場の実現(ささえる)
- ① 国際的な舞台で活躍するアスリートの強化支援 再掲(競技)
 - ② トップアスリートのキャリア形成の促進 再掲(競技)
 - ③ ロールモデルアスリートの育成と活躍の推進(SCとの連携)
- (3) (パラリンピックを契機とした)共生社会型のスポーツの推進(みる・ささえる)
- ① 障がい者スポーツのサポーター拡大
 - ② 活動拠点の整備 再掲(障)
 - ③ 心のバリアフリーの理解・定着促進
- (4) オリンピック・パラリンピック教育レガシーの継承(する・ささえる)
- ① 多面的な教育的価値を踏まえたスポーツ活動の促進